

**『TIGER & BUNNY』ハリウッド実写化プロジェクト再始動
SK Global との新たなパートナーシップで
実写 TV シリーズの企画開発をスタート！**

株式会社バンダイナムコピクチャーズ（代表取締役社長：佐藤弘幸、本社：東京都杉並区）は、オリジナルアニメーションシリーズ『TIGER & BUNNY』のハリウッド実写 TV シリーズ化に向けて、SK Global と新たなパートナーシップを締結することを発表いたします。ショーランナーと脚本は M・レイヴン・メッツナー氏が担当します。

エグゼクティブプロデューサーには、最新作『TIGER & BUNNY 2』でもエグゼクティブプロデューサーを務める尾崎雅之、SK Global の共同創業者兼共同会長であるシドニー・キンメル氏、ショーランナーの M・レイヴン・メッツナー氏、そしてハリウッド実写版『COWBOY BEBOP』『GHOST IN THE SHELL』を手掛けた藤村哲也氏が携わります。

プロデューサーは、SK Global の共同 CEO であるジョン・ペノッティ氏とチャーリー・コーウィン氏、SK グローバル・テレビジョンのプレジデントであるマーシー・ロス氏、そして SK Global 製作部門エグゼクティブのシアン・リー氏が務めます。



© BNP/T&B PARTNERS

◆ 製作陣からのコメント

ショーランナー・脚本：M・レイヴン・メッツナー氏

「『TIGER & BUNNY』のアニメーションシリーズの大ファンとして、このユニークで活気に満ちたストーリーを実写シリーズとして実現するチームの一員になれることをとても嬉しく思います。私たちは、観客が新しいと感じるようなクールなスーパーヒーローの物語を構想しています。現代を生きる私たちにとって、ソーシャルメディアや TV のリアリティ番組がどのような影響を与えているのかを探りながら、ヒーローであることの意味を新たな角度から表現していきたいと思っています。これを実現するために SK Global 以上のパートナーはいません。SK Global は、国際的な考え方をを持った素晴らしくユニークな会社であり、この多様でリアリティを感じさせるヒーローたちを実写シリーズ化する上で非常に重要な存在だと考えています」

プロデューサー：SK Global ジョン・ペノッティ氏、チャーリー・コーウィン氏、マーシー・ロス氏、シアン・リー氏

「私たちやレイヴン、そしてバンダイナムコピクチャーズのチームは、このユニークな物語が普遍的で時代を超えた魅力を持っていると確信しているので、『TIGER & BUNNY』を実写シリーズ化することに非常に興奮しています。そのカラフルなキャラクター、素晴らしいアクション、ユーモア、スペクタクル、ミステリーは、実写化においても、現代の俳優、製作関係者、そして観客を惹きつける魅力と言えるでしょう」

エグゼクティブプロデューサー：尾崎雅之（バンダイナムコピクチャーズ・バンダイナムコミュージックライブ）

「『TIGER & BUNNY』の実写化プロジェクトについては、これまでかなりの紆余曲折があり、再起動の為には様々な方々の理解と支えが必要でした。困難な状況の中、良き縁にも恵まれ、特に SK Global のようなアジアの IP とパートナーを大切にする素晴らしいパートナーと巡り会えたことで、再び新たなスタート地点に到達することが出来ました。タイバニを愛する才能あふれるショーランナーである M・レイヴン・メッツナー氏と共に、原作アニメーションのエッセンスを生かしつつ、世界中の視聴者に楽しんでもらえるような、新しい作品をお届けできることを心から楽しみにしております」

■ SK Global について

ロサンゼルス、ニューヨーク、ムンバイ、シンガポールに拠点を置く SK Global は、世界中の視聴者に向けたプレミアム・グローバル・コンテンツの資金調達、企画開発、製作に取り組む独立系エンターテインメント企業です。シドニー・キンメル氏とロバート・フリーランド氏によって共同設立されました。共同 CEO であるジョン・ペノッティ氏と共に、製作を行う子会社の Sidney Kimmel Entertainment と Ivanhoe Pictures を保有し、もう一人の共同 CEO であるチャーリー・コーウィン氏と共に運営しています。

SK Global は、Fast Company 社が選ぶ「2020 年に最も革新的な企業トップ 10」の映画・テレビ部門に選ばれており、スタジオ長編映画やテレビ番組を英語または現地の言語で製作しています。

最近のスタジオ映画・テレビ作品としては、Apple TV+ の大ヒット作品『パーマー』、アカデミー賞作品賞にノミネートされた『最後の追跡』、ゴールデングローブ賞にノミネートされた大ヒット作品『クレイジー・リッチ!』、各賞を受賞した韓国のスリラー作品『哭声/コクソン』、インドネシア興行収入第 1 位作品『凶宅契約』があり、2021 年のアカデミー賞の最優秀国際長編映画部門に同国代表として選出されています。

■ M・レイヴン・メッツナー氏について

本作では、ショーランナー・脚本、兼エグゼクティブプロデューサーを務めます。M・レイヴン・メッツナー氏は、Netflix で配信された『Marvel アイアン・フィスト』のシーズン 2 でショーランナー兼エグゼクティブプロデューサーを務めたほか、FOX の超自然現象を扱ったシリーズ「スリーピー・ホロウ」を 3 シーズンにわたってエグゼクティブプロデューサーを務め、最近では ABC スタジオと包括契約を締結しながら、FOX の『Next』と Disney+ の『ビッグショット!』に脚本家として参加しました。

また、ABC の『Six Degrees』の共同クリエイター兼エグゼクティブプロデューサー、ハスブロ社のボードゲーム原作の『Clue』の TV シリーズのエグゼクティブプロデューサー兼ショーランナー、TNT の『フォーリングスカイズ』、ABC の『恋するブライアン』、NBC の『HEROES REBORN/ヒーローズ・リボーン』のコンサルティングプロデューサーなど、テレビ業界で数多くの作品を手掛けています。また、映画でもマーベルの『エレクトラ』など、数々の長編脚本を共同執筆しています。

『TIGER & BUNNY』 作品情報

2011 年 4 月から同年 9 月まで全 25 話がテレビ放送され、数々の栄誉あるアニメ賞を受賞したオリジナルアニメーションシリーズ。2012 年 9 月に劇場版第 1 弾『劇場版 TIGER & BUNNY -The Beginning-』、2014 年 2 月に劇場版第 2 弾『劇場版 TIGER & BUNNY -The Rising-』が公開された。バンダイナムコグループ各社を中心とする各種キャラクターマーチャンダイジング展開だけでなく、大型ライブイベントから展覧会、クラシックコンサートに至るまで数多くのプロジェクトで今なおファンの心を惹きつけてやまない。2022 年 4 月には新作アニメーションシリーズ『TIGER & BUNNY 2』の全世界配信もスタートし、今後も様々な展開が予定されている。

物語は「NEXT」と呼ばれる特殊能力者が存在する近未来的都市・シュテルンビルトを舞台に繰り広げられる。そこでは「ヒーロー」が職業として成立しており、「NEXT」であるヒーロー達はスポンサーロゴを背負って特殊犯罪に立ち向かい人命救助に奔走している。落ち目のベテランヒーロー・ワイルドタイガーこと鎬木・T・虎徹と、有能だが扱いにくいスーパールーキー・バーナビー・ブルックス Jr.の凸凹コンビは、対立しながらも力を合わせ様々な事件に立ち向かい、絆を深めていく――

■公式 HP :

<http://www.tigerandbunny.net/>

■作品公式 Twitter :

[@TIGERandBUNNY](https://twitter.com/TIGERandBUNNY)

ハッシュタグ#tigerbunny

■バンダイナムコピクチャーズ公式 Twitter :

https://twitter.com/BNPictures_info

※本プレスリリースの内容は 2022 年 6 月 3 日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。